

平成22年度プロポーザル業務実績

公募形式	総合評価落札方式	総合評価落札方式
業務名	平成22年度荒廃現況調査(水土保全機能事業評価指針策定調査)	平成22年度保護林モニタリング調査
発注先	林野庁森林整備部治山課	林野庁九州森林管理局
事業目的 及び業務概要	<p>事業実施の目的</p> <p>林況や施工履歴の異なる森林において森林土壌の浸透能測定等を行い、荒廃森林における整備・保全の効果を定量的に把握することを目的としている。</p> <p>平成22年度はより粗悪な林分を調査地点に加えて、浸透能の調査を行い、水源涵養機能の劣化した森林における浸透能の実態把握を行い、現場における水土保全機能の指標の検討を行うものである。</p>	<p>事業実施の目的</p> <p>国有林野事業では、保護林モニタリング調査を実施しているところであり、本業務では保護林の現状を的確に把握し、保護林の設定目的に照らして保護林を評価することを目的としている。</p>
	<p>事業の概要(平成22年度)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 雨滴衝撃を考慮した浸透能の実態把握 2. 下層植生の被度(植被率)と浸透能の関係の把握 3. 検討委員会の運営 	<p>事業の概要</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 保護林モニタリングマニュアルに準拠した調査 2. 保護林の評価及び必要措置の企画提案 3. 評価委員会の運営
契約金額	3,570,000円(消費税及び地方消費税を含む)	9,450,000円(消費税及び地方消費税を含む)
担当技術者	澤 純一 資格一技術士 建設部門(建設環境)・森林部門(森林環境)	澤 純一 資格一技術士 建設部門(建設環境)・森林部門(森林環境)
管理技術者	渡邊 健 資格一技術士 環境部門(自然環境保全)	渡邊 健 資格一技術士 環境部門(自然環境保全)
委員会・委員氏名	<p>恩田 裕一氏 (筑波大学大学院生命環境科学研究科 教授)</p> <p>小杉 賢一朗氏 (京都大学大学院農学研究科 准教授)</p> <p>鈴木 雅一氏 (東京大学大学院農学生命科学研究科 教授)</p> <p>坪山 良夫氏 (独)森林総合研究所水土保全研究領域水保全研究室 室長)</p> <p>藤森 隆郎氏 (社)日本森林技術協会 技術指導役)</p>	<p>内野 明德氏 (熊本大学 名誉教授)</p> <p>三枝 豊平氏 (九州大学 名誉教授)</p> <p>河野 耕三 (綾町役場企画財政課照葉樹林文化推進専門監)</p> <p>矢部 恒晶氏 (独)森林総合研究所九州支所森林動物研究グループ グループ長)</p> <p>野宮 治人氏 (独)森林総合研究所九州支所森林生態系研究グループ)</p> <p>山田 浩雄氏 (独)森林総合研究所 林木育種センター九州育種場 育種課長)</p>